

飛込授業第22弾

由布市立挟間小学校3年2組の子ども達と「モラル・ジレンマ」について考えました

コロナ禍の中「安全」か「経済」かと、大人や専門家であっても答えがわからない、それぞれ意見が分かれる社会の中で私たちは生きています。

「花子さんは、校庭に沢山咲いているチューリップをだまって1本だけ取って帰った。」「理由は病気のおばあちゃんのお見舞いのためだった。」「花子さんの行動は良いか。悪いか」子ども達がそれぞれ本音を出し合い、それぞれ一生懸命考える姿に心から感動しました。

次に「どうすればよかったか」について話し合い提案をしました。やさしさ、まじめさ、温かさ等のそれぞれの「らしさ」を出している素直な発言に涙が出そうになりました。



1本だけなら○

だってこれいじょうさいでもだめだしおばあちゃんがかわいそうだから1本だけとんだと思ひます

おばあちゃんか一本のチューリップで元気になるかもしれないからです



NO.683 2022年1月 由布市立挟間小学校

交流の目的

交流とおしゃべりは違う。対話をとおして、共に成長するのが真の交流だ。

どんな理由でも×

Xにした理由は花屋とかでかえがいいと思ったからです。学校のルールかもしれないし花屋の花を取っているのと同じだから。あやめ

チューリップを太極さんが買えばいいしまはあかんが取をしたらかなは思ひから

ルールも守れて、おばあちゃんも喜ぶ方法は？

自分のおすまいで花をとりそれをおばあちゃんにあげたらマナーも守れるしおばあちゃんもよろこぶとおもひます。

もえさんがいるようにもて他の物を持っていけばいいと思う。チューリップの歌をうたう。

自分で育てたり買ったりする。おりがみでチューリップを作る。写真を取る。(ゆづん)



NO.684 2022年1月 由布市立挟間小学校

化学反応

共に良さを認め合いながら話し合うと、これまでにない新しい考えが生まれる。



NO.685 2022年1月 由布市立挟間小学校

一人をつくらない

真剣に話し合いながらも、周りに気を配る。交流の時間が寂しい時間にならないように。

ふりかえり

花子さんは、おばあさんにチューリップをあげたくてとったけど、わたしは、学校のルールをちゃんと守りたいなと思いました。

ねえさんの何もいひないかとおもひました。○いひと思ひます。ルールをやがらないほうほうを考えるのがおもしろかったです。おもしろいです

いろいろな人のいけんがあつておもしろいと思ひました。たしいけんがかねたりとおもしろいと思ひます。あとわたしも、あつたため、思つてXでもいと思ひました。あつたため、思つたしおもしろかったです。

山がせんせいとどうとくして楽しかった。またやりたい。まえがる思ひました。かひどうとくかすきになった。